

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

直木賞受賞のリアルな青春小説

朝井 リョウ著 / 『何者』



新潮社

小説

就職活動の情報交換をきっかけに集まった、大学生たちの群像劇。自分を生き抜くことに必要なことは何なのか。影を宿しながら光に向かって進む、就活大学生の自意識をリアルにあぶりだした長編小説。中盤までは、もどかしかったり、痛々しい気持ちにさせられたりしますが、ラストは、若い感性が気持ちよく心に入り込んできます。

伊勢神宮の豊かな魅力を紹介

太陽の地図帖編集部編 / 『伊勢神宮』



平凡社

娯楽教養

20年振りの「式年遷宮」を迎える伊勢神宮。内宮、外宮から別宮や摂社、末社まで125社と、1300年にわたって継承されてきた「式年遷宮」の行事を紹介。おかげ横丁など、お伊勢参りの町歩きも収録。美しい写真と、細川護熙氏のエッセイもあり、自然と共生する伊勢神宮の豊かな魅力があふれています。伊勢神宮ガイドとしておすすめです。

ニュースの疑問を分かりやすく解説

池上 彰著 / 『池上彰の学べるニュース⑥』



海電社

一般書

テレビ番組「池上彰の学べるニュース」の書籍シリーズ第6弾。今回は、「小選挙区比例代表並立制とは」、「尖閣諸島、竹島、北方領土問題」、「消費税アップ」、「電力のこれから」など、ニュースの疑問を基礎からおさらい。池上さんがより分かりやすく、より丁寧に解説します。中学生から大人まで、幅広く読めるおすすめの1冊です。

不思議な展開で楽しく読み聞かせ

内田 麟太郎作 / 『わたしのおひなさま』



岩崎書店

児童書

ももちゃんが、おばあちゃんとおかあさんと一緒におひなさまを川に流していると、川の中からすーっと手がのびてきて、おひなさまが取られてしまいました。ももちゃんがあわてて追いかけると…。子どもの健康を願うひな祭りの原型、流しびなのことが学べる絵本です。カッパが出てくる不思議な展開も楽しく、読み聞かせにぴったりです。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私がおすすめる本は、『黒魔女さんのクリスマス』です。

この本は、主人公の「黒鳥千代子」という、ごく普通の小学5年生の女の子のお話です。千代子は、ごく普通のオカルトマニアで、ごく普通の魔法書を読んで、ごく普通に気味悪がられています。

ある日、千代子の家に3人の美少女が訪ねてきました。美少女たちは、こんど同じクラスになったかっこいい男の子が、3人のうち

今月の案内人



大星 麻緒さん
(小鹿区)

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『黒魔女さんのクリスマス』(石崎 洋司作・藤田 香絵)

人気シリーズ「黒魔女さんが通る!!」のスペシャル版。黒魔女修行中のチョコこと黒鳥千代子が、読者が考えたキャラクターや魔法とともに大活躍。

だれを好きなのかでもめていました。それで、キューピットさんと呼び出して、聞いてみたいというのです。

千代子は「キューピットさん、南の窓からお入りください」とキューピットさんと呼び出そうとしました。ところが千代子は花粉症で鼻がつまっております。「キューピットさん、南の窓からお入りください」となりました。呼び出されたキューピット



さんは、黒魔女だったのです。千代子はキューピットの教えで、黒魔女になるための修行をすることになってしまいました。

物語は、千代子が裁判にかけられるところから始まります。なぜ裁判を受けることになったのか、結末はどうなるのか、気になる人はぜひ読んでみてください。

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館からのご案内

町民大学「公演・閉講式」

- 日時
3月26日(火) 午前10時～午前11時15分
- 場所
町生涯学習センター・ホール
- 公演
マジックショー
- 講師
牧田天光さん
- 閉講式
午前11時～午前11時15分
- お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
※たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

- 公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

◀町民大学

J A 植木市を見学

1月30日(水) 町民大学は、合志市の県農業公園のJA植木市の見学を行いました。

この植木市は毎年、植木や花苗など約120万点が展示即売されるほか、園芸



▲お目当ての植木や花苗などを品定めする参加者

相談や各種イベントなども行われ、今年は1月26日(土)～2月25日(月)に開催。当日は、初春のうら

らかな陽気に誘われ、会場は多くの観客でこった返しました。

会場には、1本数百万円の松の木も目見え。本町からの参加者46人は、県内各地の特産物、花苗などを手に取って物色しました。帰りのバスには、ロウバイ、センリョウ、キンカンや花苗などが積み込まれ、参加者は、植木市見学を満喫しました。

▶主催講座「子ども講座」 お菓子作りに挑戦

2月の子ども講座は、2月16日(土)、町農業研修センター「ろくじ館」で、ホットケーキミックスを使って、メロンパンとクッキーを作りました。子どもたち



▲メロンパンとクッキー作りに挑戦する子どもたち

て、スプーンの背で格子模様にしてオープンで焼きました。クッキーは、ドライフルーツ入りのシリアルを入れて、栄養たっぷり焼き上げました。甘いにおいとこんがり色づいたお菓子は、子どもたちの歓声が上がりました。おいしく試食しました。

ちにもできるようにビニール袋に材料を入れ、手でもんで生地を作って丸く成形し、グラニュー糖をまぶし

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

なぜ人権研修をするのでしょうか
企業・団体としての社会的責任(CRS※)があります。

企業や団体は、社会を構成する一員であり、その活動範囲は人々の生活のあらゆる分野にまで及ぶため、社会に対する責任を果たしていくことが求められています。企業・団体の人権意識は、その経営活動に大きな影響を与えると同時に、それ自体の存続にまで影響を及ぼしかねないような状況になってきています。

社員・職員全体の人権に対する認識を深め、人権意識を日々の業務に反映させることで、あらゆる人権に

配慮した活動を展開していけるように、研修を行う必要があります。**職場の環境改善(安心・安全)につながります。**

私たちにとって最も身近な環境である職場で、いじめやセクハラなどがあったら、自分の能力を発揮することができません。職場環境の整備により、社員・職員自身が自分の能力を最大限に発揮することで自己実現ができ、ひいては会社・団体などの発展につながります。

自己の人権意識の高揚(生き方の改善)につながります。

みんなが幸せに安心して自分らし

く生きることができる「人権尊重のまち」を作り上げることができるかどうかは、一人ひとりの意識と具体的な行動にかかっています。これまでの自分自身の意識や行動を見つめ直し、自己の人権意識を高めることが大切です。

※CRS…企業は利潤を追求するだけでなく、社会の一員としてふさわしい責任を果たさなければならないという考え方。

町などが主催する研修会や講演会へ、ぜひご参加ください。

『熊本県人権研修テキスト』より

県全体で、虐待の防止や権利を守る取り組みを行っています

◆認知症と高齢者虐待

虐待されている高齢者の約7割には、何らかの認知症の症状があるとされています。介護の負担が虐待と大きく関わっていると考えられており、介護負担の軽減には、認知症の正しい理解が大切です。

◆虐待の5つの形態

- 1 身体的虐待
暴力行為などで、身体に傷やあざ、痛みを与える行為
- 2 心理的虐待
高圧的な言葉や態度、無視や嫌がらせなどによって苦痛を与える行為

3 性的虐待

本人の合意もなく性的な行為を行ったり、強要したりするような行為

4 経済的虐待

財産や金銭の無断使用や、金銭の使用を制限するような行為

5 介護・世話の放棄、放任

それを放棄するような行為 ※ほかに、自分の健康や生活に無頓着な高齢者も多く、虐待と同様に周囲からの支援が望まれます。

◆虐待を行う人にも支援を

適切な支援や対応が分からないため、つい手を上げてしまう、介

護負担に加え、経済的に困っているなど、虐待の背景にはさまざまな要因があります。そのため、虐待を受けている人だけではなく、虐待を行っている人に対しても、支援していくことが重要です。

◆権利を守るための制度を活用

認知症や障がいなどにより、物事を判断する能力が不十分な人の中には、預貯金や不動産などの財産管理、介護サービスや施設への入所に関する契約を結ぶことが困難な場合があります。

このような場合に、法的に権限を与えられた「成年後見人」などが、本人に代わって財産管理や施設への入所契約を結ぶことができます。これが「成年後見制度」です。

認知症などになっても、住み慣れた地域で安心して生活できるように、ほかにもさまざまな法律や制度があります。気になることは、

お早めにご相談ください。
※ご連絡いただいた人の氏名などが周囲に漏れることはありませんので、安心してご相談ください。

▼お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

✉Klg205@town.kosa.lg.jp

・町総合保健福祉センター

(町地域包括支援センター)

☎096・235・8711

✉Klg113@town.kosa.lg.jp

◆精神障がい者を支援する「あいの会」

「あいの会」は、精神障がい者の社会復帰の支援のために必要な知識や技術の習得を図り、障がい者に対する地域の理解を深めることなどを目的として10年前に活動を始め、これまでに作業所の設立活動や、当事者や家族との交流などが行われています。しかし、会員数の減少のため、活動の幅が縮小している状況です。

そこで、同会から新たなボランティアが募集されます。特別な知識や資格、経験は必要ありませんので、関心のある人はぜひご連絡ください。

▼お問い合わせ先

町総合保健福祉センター

☎096・235・8711

✉Klg113@town.kosa.lg.jp

話のあゆみだより

虐待

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
岩永 一寿 社会福祉士

高齢者の虐待には、介護の負担が大きく関わっていると考えられています。虐待を防止し、権利を守ることによって、認知症などになっても安心して生活を送ることができるように、県や町ではさまざまな取り組みを行っています。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



けいと
本田 圭人 くん (1歳)
父・恵太さん 母・久美さん
(津志田区)

おじいちゃん、おばあちゃん、
こんなに大きくなりました。



いおり
池田 伊織 くん (4か月)
父・清喬さん 母・舞さん
(岩下二区)

優しくたくましく
育ってね！

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？。写真掲載のお申し込みは、町保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp

Child-Care

3月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186	
23日(土)	卒園式
4月1日(月)	入園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	
○ 若草保育園 ☎096-234-0013	
1日(金)	おひな祭り
15日(金)	おしゃべりでお別れ会
23日(土)	卒園式
4月1日(月)	入園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	
○ 竜野保育園 ☎096-234-0519	
23日(土)	卒園式
4月1日(月)	入園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	
○ 乙女保育園 ☎096-234-3947	
26日(火)	卒園式
4月5日(金)	入園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	
○ 緑川保育所 ☎096-234-0789	
24日(日)	卒園式
4月7日(日)	入園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305	
1日(金)	親子で手形取り
4日(月)	積み木(カプラ)で造形遊び
6日(水)	お買い物ごっこ
8日(金)	親子でお絵描き遊び
11日(月)	戸外で砂遊び
13日(水)	お別れ遠足(要予約弁当持参)
15日(金)	コーナー遊び(ままごとなど)
18日(月)	閉所式(お別れパーティー)
4月 8日(月)	開所式
10日(水)	親子で絵本
育児相談(月～金曜日)	
体験保育(午前9時30分～正午)	

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

3・4月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月・7か月児健診

3月21日(木) 午前9時

4月18日(木) 午前9時

+ 10か月児教室

4月19日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

3月5日(火) 午後1時

+ 3歳児健診

3月5日(火) 午後1時20分

+ 3種混合予防接種

3月1日(金) 午後1時30分

3月26日(火) 午後1時30分

4月16日(火) 午後1時30分

+ BCG予防接種

3月12日(火) 午後1時30分

+ 不活化ポリオ予防接種

3月14日(木) 午後1時30分

3月15日(金) 午後1時30分

4月9日(火) 午後1時30分

+ 2種混合予防接種

3月26日(火) 午後1時30分

+ 日本脳炎予防接種

4月23日(火) 午後1時30分

4月25日(木) 午後1時30分

4月26日(金) 午後1時30分

+ 甲友会

3月27日(水) 午前10時

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp